



和光市
自治会連合会
自治連

わこう

平成28年
10月1日
19号

和光市イメージキャラクター
「わこうちゃん」

問合せ:和光市自治会連合会事務局(和光市総合福祉会館内) ☎048(463)0104
自治連へのご要望は▶e-mail:wako.jichiren@opencity.jp



いざという時にそなえて

「地域防災訓練」実施



7/3 38自治会 1,233名参加

平成28年度和光市地域防災訓練が、さる7月3日(日)市内一斉に実施されました。午前9時、市の防災行政無線にて、「東京湾北部を震源とする震度6弱大規模地震の発生」の放送で行動を開始。各自治会で予め設定した「いっとき集合場所」に集合、さらにそこから緊急避難所に向かいました。

緊急避難所となっている市内小・中学校等では、市の緊急初動要員、自治連防犯防災部会員が、避難者の誘導・防災機材等の運び出し、マンホールトイレの組み立て、防災フリップ紙芝居を行う等、災害時における心構えと行動につい

て参加者へ説明と啓発を行いました。また一部の避難所では、仮設給水所設置、炊き出し訓練も行われました。

このような訓練の積み重ねをすることにより災害時において、それぞれの身の安全を守るとともに避難生活にも対応できる強固な協力体制が作られてゆきます。それには日常から隣近所はもとより、地域の連帯を図ることが大切であり、その大きな役割を担うのが自治会です。災害はいつ起こるかわかりません。訓練を通して自治会単位で防災について考える良い機会となりました。

熊本地震義援金 3,151,919円
ご協力ありがとうございました!

和光市自治会連合会では、4月14日に発生した熊本地震の被災者の皆様を支援するため加盟自治会に義援金を募ったところ、70自治会から3,159,919円の賛同と協力を得ることができました。皆様の暖かい支援の気持ちを7月11日、熊本市へ送金いたしました。ご協力に心から感謝申し上げます。



©和光市

5/21 平成28年度定期総会報告

和光市自治会連合会の平成28年度定期総会が、5月21日(土)白子コミュニティセンターにおいて、102自治会(うち委任状21自治会)の出席のもと開催されました。浪間会長のあいさつに続き、来賓各位からご祝辞をいただき、議長に小澤克利氏(東輝自治会)を選出し議案の審議に入りました。

平成27年度事業報告、決算・監査報告、規約の一部改正(定例総会→定期総会)、平成28年度理事承認、平成28年度事業目標・計画・予算(案)が原案通り承認されました。

続いて永年(10年)功績がありました高野洋志郎氏(前松原会自治会長)に感謝状の贈呈(代理)が行われました。



平成27・28年度 役員・理事一覧(2年任期)

役職	氏名	自治会
顧問	富澤 實	
会長	浪間 貞	向山
副会長 <small>事務局長兼務</small>	木田 亮	七区
副会長	本多好太郎	泉台
副会長	山田 智好	協和会
副会長*	尾和 浩	白子水門会
会計	中村 幸夫	
理事*	石丸 博美	シーアイハイツ和光
理事	大野 忠	南上町会
理事	本橋 良吾	和光第八
理事	萩原 尚	西大和団地
理事	守屋 佳輝	西漆台
理事	横路 秀雄	漆台向坂
理事	柴 吉紘	越戸
理事	福西 真司	和光会

役職	氏名	自治会
理事	柳下 正一	一新会
理事	清水 要司	吹上睦会
理事	伊藤 芳夫	浅久保町会
理事	飯田 久夫	浅久保上町会
理事	加山 秀夫	白三泉
理事	原田 政雄	白三西牛房
理事	富澤 勝	越後山
理事	野口 章	双葉会
理事	富澤 隆司	一竜会
理事*	榎本 克実	四晴会
理事	松井 敏晴	清和会
理事*	金井 良浩	大和会
監事	加山 茂夫	白一東
監事	柴崎 豊明	諏訪会

*:新任

平成28年度予算(28.4.1~29.3.31)要約

収入の部 (単位:円)

項目	予算額	前年度決算額
会費	970,000	970,620
市補助金	4,230,750	4,230,750
社協補助金	100,000	100,000
雑収入	50,000	0
利息	500	404
繰越金	749,661	739,882
合計	6,055,911	6,041,656

支出の部 (単位:円)

項目	予算額	前年度決算額
会議費	430,000	278,288
事務費	480,000	368,518
交際費	170,000	64,000
事業費	4,780,750	4,581,189
予備費	195,161	0
合計	6,055,911	5,291,995

平成28年度事業計画(抜粋)

4月17日(日)	市内一斉防犯パトロール
5月21日(土)	平成28年度定期総会(白子コミュニティセンター)
22日(日)	みんなの活動マルシェ協力(和光市役所市民広場)
6月4日(土)	環境・健康福祉講演会(和光市中央公民館)
7日(火)	文化・体育部会下新倉小学校見学会(理事対象)
19日(日)	第1回クリーン・オブ・和光
7月3日(日)	和光市地域防災訓練
4~8日(月~金)	前期地区懇談会(5地区5会場)
10月10日(月・祝)	市民体育祭(和光市運動場)
24~25日(月・火)	県外視察研修会(栃木県鹿沼市)
30日(日)	BOSAIフェア2016協力(樹林公園)
11月13日(日)	和光市民まつり(和光市役所市民広場)
20日(日)	第2回クリーン・オブ・和光
26日(土)	ゆめあい和光まつり(和光市総合福祉会館)
12月18日(日)	市内一斉防犯パトロール
2月4日(土)	新年顔合わせ会(サンアゼリア小ホール)
13~17日(月~金)	後期地区懇談会(5地区5会場)
3月12日(日)	第3回クリーン・オブ・和光

7/4~8 平成28年度前期地区懇談会



防犯講演会



白子南地区



新倉北地区

和光市自治会連合会では、さる7月4日(月)から8日(金)までの5日間(5地区5会場)、前期地区懇談会を開催いたしました。今回は2部制とし、第1部は防犯講演会、第2部は初めての試みとしてワークショップ形式で意見交換会を行いました。

第1部は朝霞警察署生活安全課地域防犯推進員の内山勉氏を招聘し「和光市の防犯と今後の対応について」というテーマで講演。冒頭に埼玉県防犯推進条例に触れ、①自分の安全は自分で守る②お互いを支えあう地域社会づくり③安全な都市環境整備④子供を地域の目で犯罪から守る④規範意識を高める。とあり、県、管内、和光市の犯罪件数、事例紹介を行い、地域でできる対策として「犯罪の起きにくい環境づくり」と「自主パトロール」の有効性を語られました。

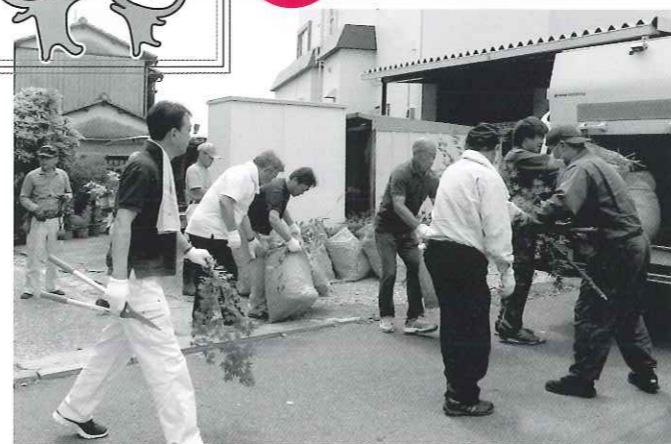
第2部は参加者を2班に分け「自治会が抱える課題」につ

いて話し合いを行い、会員の減少と高齢化、役員問題(後継者)、行事運営(持ち方)、会計関係(会費・補助金・分担金)、行政との係り等、グループ別に現状報告と意見交換を行いました。戸建てとマンション、自治会の規模(世帯数)、歴史、地域性、と様々な条件・状況が異なるグループでの話し合いでしたが、子供を中心とした各世代間の交流、隣接地域での自治会間での行事連携等、具体的な改善に向けての意見が出されました。

住みよい地域環境づくり、防災・防犯の協力体制、と自治会が果たす役割が大きい中、今回の話し合い(ワークショップ)を契機に、改めて自治会の組織、事業活動、また会長さん役員の方々の負担軽減等、今後の改善に向けての検討、自治会間の連携促進を図る上で良い機会となりました。



6/19 平成28年 クリーン・オブ・和光



参加自治体・人数

参加自治体:87自治会
参加者:5,487人

回収ごみ量

可燃ごみ:6,670kg
粗大ごみ:1,660kg
合計:8,330kg

4/17 防犯パトロール



地区別参加人数	参加自治会数	参加人数
新倉南地区	5	15
新倉北地区	14	66
下新倉地区	11	50
白子南地区	14	147
白子北地区	12	44
合計	56	322





6/4 環境・健康福祉講演会 6月4日に中央公民館にて環境・健康福祉講演会が開催されました。



林家時蔵氏による落語「ゴミ減量とリサイクル」



山川由美子氏による「認知症対策の健康体操」

5/22 みんなの活動マルシェ



5月22日に和光市役所市民広場にて「みんなの活動マルシェ」が開催され、テントで加入促進のPRを行いました。



新入会自治会紹介

新しい自治会が仲間になりました。

レーベン和光ソラレア (180世帯)

平成28年8月1日 自治会連合会加入

会長 本 一紀 (モト カズノリ)

編集後記

加山秀夫 (白三泉)

今回の特集の「地区懇談会」は今までとは趣を変えて小グループに分け、ワークショップ形式で意見交換を行いました。

この方式は出席者全員の発言の機会が増え、また他の自治会の実情を数多く聞くことが出来るなど得る物が多かったようです。

そして、各自治会の抱えている悩みや問題点を知ることにより、そこから自分の自治会に一部を取り入れたり、改善したりするヒントを得る事ができるなど、孤軍奮闘の状態の会長さんには強い味方となったのでは...!!と思いました。

- 福西真司 (委員長 和光会)
- 大野忠 (南上町会)
- 飯田久夫 (浅久保上町会)
- 加山秀夫 (白三泉)
- 富澤隆司 (一竜会)